

代表質問

11月定例市議会では、六会派の代表が、議案や市政全般についての質問を行いました。会派別にいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

新風会

都市ビジョン

本年度末のとりまとめへ

問 都市ビジョン（未来像）策定に向けた今後の手順は。



夢のあるビジョンで将来を展望～市役所を望む

答 骨子がまとまった段階で、市議会をはじめ、市民や関係団体からも意見を聴取する。また、総合政策審議会にも諮問し、平成18年度末に成案を取りまとめる予定だ。

市民病院の在り方

問 市民病院について①あり方検討委員会の議論の内容は②建て替えの結論を急ぐべきでは。

答 ①市民病院の役割・機能を改めて議論する中、民間病院と同じなら不要との意見と、市民病院でなければできない医療があり存続すべきとの意見があった。

しかし、可能な限り財政負担を軽減すべきという点では意見が一致している②平成19年1月には検討委員会からの提言を受ける予定だ。その後、幅広く意見を聴取し、内容を十分吟味し、建て替えが必要となれば、その場所や時期等を検討したい。

いじめ対策

全教職員に冊子を配布

問 学校内でのいじめについて①本市の対応は②相談窓口は。③校舎長会や教職員対象の

研修会等で慎重かつ丁寧な対応をするよう周知している。今回新たに、早期発見・早期対応をするためのポイントを示した「道標」を発行し、全教職員に配布するなど指導の徹底を図っている②岡山県、地方事務局、NPO法人等多くの機関が設置している。本市でも専用受付電話「子どもレスキュー岡山」を設置し、専属の相談員を配置している。

硫酸ピッチ不適正保管問題 措置命令により厳正に対処

問 竹原地区での硫酸ピッチ不適正保管問題への対応は。

答 搬入者に対し、全量撤去し適正に処分するよう、また、撤去できない場合は費用負担を求め、措置命令後判明する関係者にも、同様の義務を課す公告を行った。現在、逮捕者五名のうち三名が起訴されたが、そのうち措置命令を受けていない二名に対し、廃棄物処理法に基づく報告徴収を行い、公告の内容を伝えている。起訴されていない

二名についても、起訴後報告徴収を行う予定だ。

独自の支給基準設定で 障害者を支援

問 障害者自立支援法施行により、サービス時間の削減や費用負担の増加など、困っている障害者への対応は。

答 国が示す基準では、生活の維持が困難な人があることから、経過措置として、平成18年11月から重度障害者に対し、国の基準に本市独自の支給基準を上乗せした。今後も、障害者の生活状況の把握と、的確な対応に努め、必要に応じ国等へ改善を要望したい。

共産党

障害者自立支援法 利用者負担の軽減を

問 ①障害者自立支援法の応益負担撤回を国に求めている②地域生活支援事業や自立支援事業について、サービスの重複利用を認めるなど、市独自の取り組み改善を。

答 ①利用者の負担の在り方を含め、要望していきたい②利用者の要望が多いサービスについて、検討したい。

国の進める 教育改革を検証

問 ①いじめや自殺の原因は②教育基本法改正をめぐるタウンミーティングで「やらせ」が問題となったが、どう考えるか。

答 ①大人の生き方や社会の状況により、子どもの心や行動にひずみが生じ、さまざまな問題の引き金になっていると考える



子どもの健やかな成長はすべての人々の願い～小学校での風景

金甲山の違法建設残土埋 刑事告発を検討

問 金甲山への違法建設残土埋め立て問題のその後の経過は。②今回の出来事は目的を問わず、あつてはならないことだ。

答 搬入土砂を撤去するよう措